



アクトレス

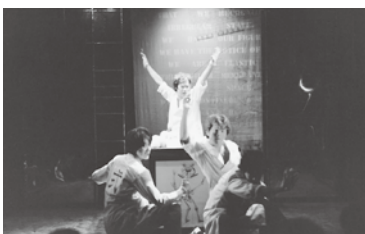
NO. 59

名古屋市演劇練習館機関紙

エッセイ

■「劇団pH-7」25周年を迎えて

菱田 一雄 (劇団pH-7代表)



「水滴の囚人」
1983年旗上げ公演 セツ寺共同スタジオ



「檻に棲む」
2005年劇団pH-7地下劇場

1983年 劇団pH-7創立！いや～よく続けてこれたものだと思ふと同時に、この間様々な形で舞台に関わってくれた多くの人々に感謝の気持ちがフツフツと湧いてくる。まあ続けていることだけが評価(誰に?)されてもしょうがないのだが、それにしても四半世紀は決して短くはない。折角25年も続けてきたのだから、やっぱり記念公演でしょう。という訳で11月7日(金)～9日(日)セツ寺共同スタジオにて「2008 夢見る力」(作:喜田啓司・演出:菱田一雄)を上演します。

この作品は劇団創立より2年後の1985年に今は大衆演劇のメッカである大曾根鈴蘭南座で第5回公演として上演されたもので22年振りの再演になります。当時の出演者の中で、今回参加しているのは創立メンバーでもある檜垣一人で、又、スタッフとして現在のペーハーを支えてくれている人達とは会う前の公演であり、何より「アングラの香り漂う濃密で官能的な舞台を！」のキャッチフレーズなどができる以前で、劇団の方向性もへったくれもなし、とにかく劇団を旗上げて、ただただ必死に、まさに若さに任せて何とか劇団を存続させたい一心で突き進んでいた頃の舞台でした。当時劇団員が何と17名もいてとても盛況だったことが懐かしく思い出されます。

その後様々な困難(主に団員確保)を乗り越え、経済的やりくりと表現欲求の間で揺れ動きながらしぶとく劇団活動を続けていく中で、周年記念公演、

野外テント公演、アトリエ1ヶ月公演、密室シアター等に挑戦、ペーハー独自のビジュアル系舞台を生み出してきました。

25年の劇団の歴史で最も重要なキーワードは何と言っても“稽古場”に尽きます。1984年、とにかく稽古場を探さなくてはと、日曜日に車に分乗、堀川沿いの空倉庫をしらみつぶしも成果なし、その後不動産回りに方向転換し疲労困憊の末、遂に池下の車庫の2Fに10坪程の部屋を確保。1986年に千種のビルの3Fに移動、そして2002年現在の新栄の地下劇場へ。稽古場の維持費の捻出に頭を痛め、近隣住民と騒音で折り合いをつけ、大家さんとの友好関係を保ちながら、そして稽古場を手放したら二度と芝居ができなくなるのではという不安を日々感じながら……しかし表現発信基地としての“稽古場”は、挫けそうになる私達にいつも勇気を与えてくれた。それぞれの時代に“稽古場”があったからこそ劇団が25年も続いたと言ってもいい。

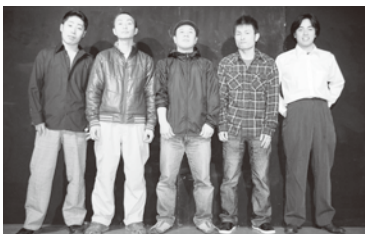
今後とも劇団アトリエと共に、いつまで続くかわかりませんが(30周年は還暦?!)できるところまで頑張りたいと思いながら25年目の秋公演に全力で向かいます。最近お客様は減少の一途ですが……是非お出かけ下さい。お待ちしております。

P. S. そう言えば東京ディズニーランドも25周年なんですよ。まあ関係ないですが、では また。

トピックス

■「スクイーズ」

井通三〇二



「スクイーズ」名前の由来は、五人の仕事先で使用する機材「スクイージー」からきています。メンバーは、他の公演でも活躍していますので、ご存知の方もいらっしゃると思いますが、今回この機会を借りて、私独自で紹介をさせていただきたいと思います。あ、ちなみに今のところ、劇団の団長、代表等は決まっています。(今回たまたま私がこの記事を書かせていただく事になりました。)

関戸哲也——ポジションはヒーロー戦隊的にいうと、紅色です。赤ではないです。私と同じく8月生まれの子獅子座です。熱い人です。でも暑い芝居はしたくない感じです。作・演出をしていて、一番劇団の事を考えている人です。

二宮信也——ポジションは駄菓子的にいうと、うまい棒のめんたい味です。リーダー的主張より、柔軟に事を進めるのがうまいです。私と同じくガンダム好きで、コレクターだと思われま。一番素

がわからないですが、スタッフ、役者に心配りの出来る人です。

ヒート猛——ポジションは手作り弁当的のいうと、ひじきです。22歳の時は唐揚げ、26歳の時は梅干しです。私と同じく、A型で、獅子座で、偏平足で、バスケットボール7年の経験者です。年を重ねていくにつれて、丸くなっている気がします。一番愛するものを守る力を感じます。

とみィ——ポジションは日用品的のいうと、やかんです。明るく、たまにうるさいですが、劇団のモチベーションをあげてくれます。私と同じく馬鹿な事を言いますが、誰よりもやさしい人です。一番こそという時の頑張り屋さんです。

お客様へ——お客様がおもしろいという作品が一番の目標に活動していきます。今後もよろしくお願ひ致します。スクイーズ第2回公演「オーダー」9月13日 19:30 14日 11:00、15:00、19:00 15日 13:00、17:00開演 G/pitにて。

アクテノン・シャワー

「アクテノン・フェスティバル」のご案内

日頃、アクテノンをご利用している皆様と地元の芸術団体の皆様(14団体)、野外劇場で演劇・音楽・舞踊などの公演を繰り広げます。今年も学校法人同朋学園にご協力をいただき、パワーアップした「アクテノン・フェスティバル」を開催いたします。ぜひ皆様お誘い合わせのうえ、ご来場ください。

日 時：平成20年10月4日(土)・5日(日)(開演は各日とも13:00です。)
会 場：アクテノン野外劇場(雨天中止)
入場料：無料
運 営：アクテノン・フェスティバル プロジェクトチーム
主 催：財団法人名古屋市文化振興事業団
中村アクターズタウン実行委員会
NAGOYAまちじゅうGA芸術祭参加事業
※出演者・内容等につきましては演劇練習館までお問い合わせください。

駐車場がありませんので公共交通機関をご利用ください。

発声のワークショップを開催します。

毎年、ご好評をいただいている「演ずる人のための発声講座」を、今年も開催いたします。なかなか学ぶ機会が少ない「発声方法」について、ぜひこの講座で体験してみてください。

開催日：平成20年11月8日(土)～9日(日)
(2日間連続の講座です。)
会 場：アクテノン 5階 リハーサル室
講 師：金 末順(ボイスワークショップすにい代表)
受講料：2,000円
定 員：20名
※講座申込み受付開始日は10月7日(火)より先着順。

アクテノン利用団体紹介

①発足年 ②団員数 ③主な上演作品/会場(上演年) ④代表者名、住所、電話

演劇 眼鏡倶楽部



「アクテノン」に載っちゃったあ…。

演劇ユニット眼鏡倶楽部です。

一年に一回、公演をやらせていただいております。既存の質の良い台本を使用し、より丁寧に、より繊細にその心象風景を表現していきたいと思っております。

お時間ありましたら是非観に来て下さい。

そういえば最近眼鏡率ってぜったい増えてますよね…。

みなさん、目をお大事に！

アクテノンに一言 私達の味方、そして命綱、アクテノン様！これからもずっと元気に続いていってください。警備員さんもいつもありがとうございます！

- ①2005年 ②?名
- ③少女と老女のボルカ/G/pit('05)
White phase/ナビロフト('06)
カラカラ天気と五人の紳士/G/pit('07)
- ④小川 麻美

演劇 煉獄猿



こんにちは。煉獄猿(れんごくましら)です。元劇団帰空管団長、瀬口かしすが劇団解散後に立ち上げたユニットです。

劇団という枠に捕われず、毎回違う役者を集めて常に新しい風を吹かせていこうぜ的な感じで結成したのですが、今では数名の役者を中心に半劇団みたいな感じになっています。いつまでも熱い風ではいられないという事です。年はとりたくないですね。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

アクテノンに一言 職員の皆様の寛大さにいつも助けられております。これからもお世話になります。よろしくお願ひします。

- ①2005年 ②不定
- ③舞鳥(カラフル2出演作品)/長久手町文化の家('07) 鬼神慟哭/北文化小劇場('07) レミング スティルラ/ナビロフト('08)
- ④瀬口 かしす

公演のご案内

★アクテノンの利用団体の公演をご案内します。 ①会場 ②日時 ③料金 ④問合せ先

アルクシアター プロデュース第五弾 『鬼鬼 mononoke』	① 愛知県芸術劇場小ホール ② 9月5日(金) 7:00、6日(土) 2:00 7:00、7日(日) 2:00 ③ 一般前売2,800円(当日3,000円) 高校生以下2,000円(アルクへの予約のみ) ④ ☎0567-67-5174 Eメール: stage@alk-walk.com 重厚なロックと和旋律に彩られた着く「もの悲しい」物語
劇団ちゃりんこ 第24回公演 『草原の動物園』	① 名古屋市中村文化小劇場 ② 9月20日(土) 7:00、9月21日(日) 11:00 1:30 4:00 ③ 前売900円(当日1,000円) ④ ☎090-4441-4589 (劇団) info@gekidan-charinko.com http://gekidan-charinko.com 夢見た未来に創りあげる場所 探して見つけて壊して直して 子供も大人も笑って集う場所
爆乳シスターズ 演劇公演 『爆乳一座物語』	① 今池TOKUZO(地下鉄東山線今池駅10番出口徒歩5分) ② 10月23日(木) 7:30、24日(金) 7:30、25日(土) 6:30 11:00 ③ 前売2,300円(当日2,800円) ④ Eメール: bakunyu-sis@mail.goo.ne.jp 爆乳シスターズ、久しぶりの演劇公演です。マジメに芝居やります。
maidenagoya productions (メイデンナゴヤ プロダクションズ) 『ロミオとジュリエット』	① 名古屋市中村文化小劇場(地下鉄桜通線「吹上」7番出口北へ徒歩3分) ② 11月8日(土) 1:00 6:00、9日(日) 1:00 6:00 ③ 一般前売3,000円(当日3,500円) 学生前売2,500円(当日3,000円) ④ Eメール: maidenagoya@gmail.com 明治の日本を舞台に日英混合で上演します。ぜひ劇場へお越し下さい。



編集発行/平成20年8月25日(年4回)
 (財)名古屋市文化振興事業団 名古屋市演劇練習館(アクテノン)
 〒453-0841 名古屋市中村区稲葉地町1-47
 TEL 052-413-6631 FAX 052-413-6632
 ※この印刷物は、古紙パルプを含む再生紙を使用しています。

